

播磨町の教育

播磨町立小・中学校、幼稚園の教育方針をお知らせします。

▶問合せ 地域学校教育課学校教育係 ☎079-435-0545

播磨町立播磨幼稚園 園長 久保 朋子

【教育目標】
『感じる・考える・認め合う』

(1) 体験からの学び
実際に体験することで、“面白い！”“不思議だなあ”“やってみたい”と様々な感情を味わい、自分たちで試したり考えたりする姿につながりました。

(2) 相手の気持ちに気付く
友達と一緒に体験をすることで、友達の気持ちに気付いたり、相手を思いやったり、認め合ったりする姿が育ちつつあります。

(3) 人との関わり
コロナ禍ではありますが、友達や異年齢児、中学生など、人と関わることで親しみを持ち、関わる楽しさを感じることができました。引き続き大切にしていきたいです。



播磨町立蓮池幼稚園 園長 藤原 かおる

【教育目標】
『遊びの充実』 ～人との関わりを通して～

(1) 遊びを通しての学び
子どもたちが園生活の中で、いろいろな人と関わりながら、“やってみたい”“おもしろそう”“たのしそう”という思いを大切に保育してきました。主体的に活動できるように、子どもの発達や興味関心に応じて適切な環境を整え、遊びが充実できるようにしました。

(2) 小学校や異年齢児との関わり
異年齢児との関わりや、小学校の施設を借り、小学生と走ったり遊んだりして関わる場をもち、様々な人と触れ合う中で豊かな心が育つように努めました。



播磨町立播磨西幼稚園 園長 富山 智子

【教育目標】
『心ときめく遊びの充実を旨として』

(1) 遊びの充実
幼児の動きに寄り添いながら、興味・関心に応じて丁寧に関わり、環境を整えることで、“やってみたい”“もっとやりたい”と心をときめかせながら意欲的に遊ぶ姿が見られるようになってきています。

(2) 人との関わり
異年齢児や中学生との関わりを通して、互いに刺激を受け合い、共に学び合い、互いの良さを認め合いながら生活することで思いやりや憧れの気持ちが育ってきました。今後も、様々な人と関われる機会を多くしていきたいと思ひます。



播磨町立播磨中学校 校長 江草 誠

【教育目標】
『自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成』

(1) 「あ・ひ・る」を大切にされた学校生活
「あ（挨拶・ありがとう）・ひ（人の話を聞く）・る（ルールを守る）」を推奨しました。また、コロナ禍での新しい生活ルールもしっかり守られています。

(2) 学習指導の充実
コロナ禍で、対話をするのが難しい状況でした。そこで、ICTを活用するなどして、主体的に取り組めるように工夫しました。

(3) 学校行事の工夫
行事は、生徒の成長に重要な役割を果たします。体育大会では、3学年縦割りの応援合戦が復活しました。



播磨町立播磨南中学校 校長 福田 吉成

【教育目標】
『社会的自立を目指し、未来に向かって主体的に生きる力の育成』
～南中の“あ・ひ・る”を大切に～

(1) 学習指導の充実
生徒は、落ち着いた雰囲気の中で学習活動に取り組んでいます。タブレット等のICT機器を積極的に活用し、より一層生徒が主体的に取り組む授業研究を行っています。

(2) 学校行事
体育大会では、クラスや団で協力し精一杯の演技を披露しました。合唱コンクールでは、どのクラスも心を一つに素晴らしい合唱を作り上げることができました。



播磨町立播磨小学校 校長 水野 洋子

【教育目標】
『知・徳・体の調和のとれた児童の育成』
～子どもたち一人ひとりの幸せを願って～

(1) 学習環境・学習指導の充実
一人ひとりの児童理解に努め、個々に応じた支援体制を工夫しました。算数科の授業研究を継続し、学校全体で授業力の向上に取り組むと同時に、家庭の協力をお願いし、新しい読書活動の取り組みを始めました。

(2) 児童会活動の充実
「みんなちがって みんないい いつでも笑顔 はりまっ子」をスローガンに、計画ワークが中心となる児童の自主的な活動を推進しました。今年度は、全校生が一同に集まる集会活動を実施することができました。



播磨町立蓮池小学校 校長 井上 英義

【教育目標】
『主体的、創造的に生きる「人間力」
豊かな児童の育成』

(1) 主体的な学習への転換
教師主導の授業から児童による主体的な学習へと転換が進んでいます。特に国語科では、単元目標や学習活動を子どものアイデアを生かしながら計画していくスタイルができつつあります。

(2) 特別活動の充実
コロナ禍ではありますが、児童会活動をはじめ、子どものアイデアに基づく活動が継続されています。毎月の児童集会においては、計画委員会がユニークなクイズを出題して全校生を楽しませてくれています。



播磨町立播磨西小学校 校長 藤原 由香

【教育目標】
『主体的な学び合いを楽しむ子どもの育成』

(1) 幼小連携
幼稚園と円滑な接続をするためのカリキュラムを作成・実施し、児童が安心して学校生活を送り、自分が感じた疑問を解決する主体的な学習を行うことができました。

(2) 授業改善
児童の「やってみたい。伝えたい。」の意欲を育てるための単元デザインに取り組みました。児童の実態に応じたアプローチをしながら、単元のゴールに向かって課題意識をもち、お互いに意見の交流を図ることができました。



播磨町立播磨南小学校 校長 中島 誠

【教育目標】
『「夢」と「希望」を持ち、社会的自立を目指して
学び合う心豊かで たくましい南っ子の育成』

(1) 学習指導の充実
令和3年度より算数科の研究を進めており、主体的に課題に取り組む子の育成を図っています。昨年11月の研究発表会では、その成果の一端を他校の先生方にもご覧いただきました。

(2) 創立40周年記念事業の実施
全校生による記念キャラクターの垂れ幕作成、バルーンリリース、記念動画の上映など、様々な40周年事業を通して、南小学校を愛する心が大きく育ちました。地域の方々、卒業生の皆さま方からお寄せいただいた、たくさんのメッセージも大変うれしかったです。

